

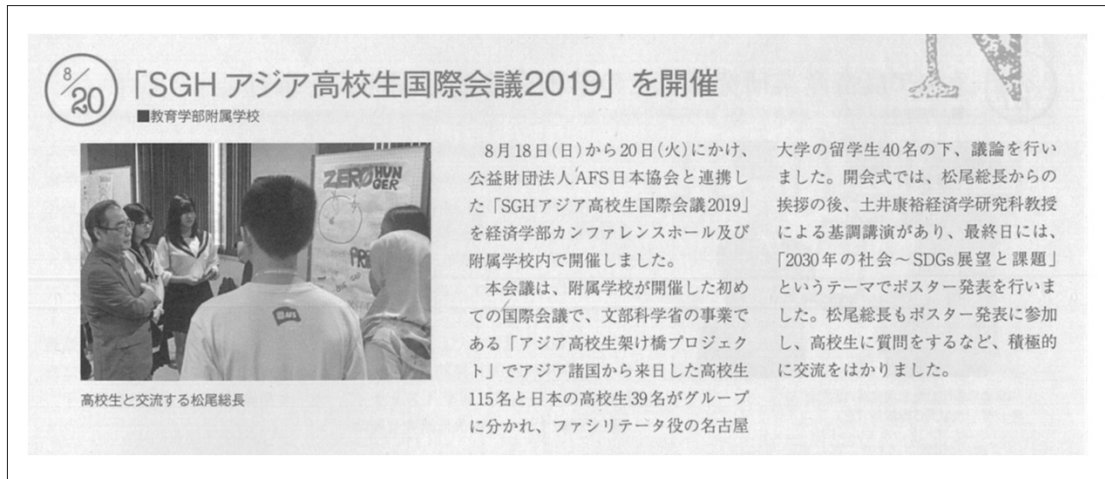
## 報道機関の活用

三小田 博 昭

### 1. 名大トピックスの活用

名大トピックスは、名古屋大学の広報室が作成している広報誌である。紙媒体のものと、電子版と両方ある。

附属学校のSGHに関する取組みも、「名大トピックス」に多く掲載し、活動内容を広く学内外に伝えている。No.317では、「SGHアジア高校生国際会議2019」が掲載された。



### 2. 地域情報紙 高校生SukiFullの活用 <https://high-school.suki-full.jp/>

SukiFullは、地域密着型の情報誌で多くの教育関係者が関わっている冊子である。内ようは、Volごとにさまざまなテーマであり、東海地区の大学や高校紹介、高校生の活躍などを特集している。

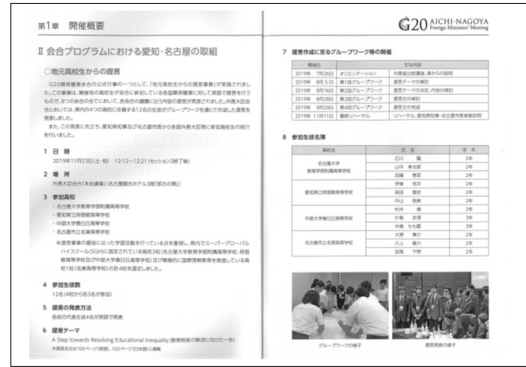


### 3 新聞の活用

1) 本校での課題研究が中日新聞 (2019 5.26 朝刊) で取り上げられた。



2) G20 愛知・名古屋外務大臣会合での「高校生提言」  
2019年11月22日—23日に行われたG20 愛知・名古屋外務大臣会合で、本校と県内の高校3校 (中部大学春日丘高等学校/SGH校、愛知県立時習館高等学校/SGH、名古屋市立名東高等学校) の4校が。世界の将来について英語で、各国の外務大臣に対して「提言」を行った。



2019.08.17 中日 朝刊

### 4 教育雑誌「月刊 高校教育 2月号、3月号」

学事出版の「月刊 高校教育 2月号、3月号」の「『探究』を探究する」第35回、36回で本校SGHでの探究活動が連載された。この連載の中では、本校カリキュラムだけでなく、具体的な生徒の取組み事例も複数紹介された。



2019.11.24 中日 朝刊



月刊 高校教育 2月号



月刊 高校教育 3月号